

令和2年5月1日

保護者の皆様

稲敷市教育委員会

臨時休校中のオンライン学習教材の配信について

標記の件について、茨城県教育委員会より、小・中学校向け個別学習支援システム「インタラクティブスタディ」の無償提供について連絡がありました。

このたびの臨時休校延長に伴い、稲敷市立小中学校の児童生徒が「インタラクティブスタディ」を利用することができるよう、市教育委員会として申請手続きを完了致しました。

下記の内容を参照し、休校期間中の家庭での学習に是非ご活用ください。

記

- 1 提供教材名 個別学習支援システム「インタラクティブスタディ」オンライン学習教材
※ 同教材は、シャープマーケティングジャパンと進学会ホールディングスが共同開発したもので、国語、社会、算数／数学、理科、英語の5教科が掲載されています。児童生徒は自宅のパソコンやタブレット端末からログインし、クラウド上の問題集を解くことで日々の学習を行うことができます。5教科で6万を超える問題の中から、理解度や不得意分野に応じた問題が出題され、一人ひとりに合った自宅学習を支援するものです。
※ 「インタラクティブスタディ」に関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。
<https://www.study.gr.jp/product/istudy/index.html>
- 2 利用可能期間 令和2年5月1日(金)から休校措置解除まで
- 3 学習の始め方 稲敷市公式 HP「臨時休業期間における児童生徒の学習紹介」→「インタラクティブスタディ」よりアクセスできます。
- 4 ログイン名及びパスワード
※ 「ログイン名」及び「パスワード」については、市内全ての学校で共通となっています。適切に管理、使用願います。
- 5 添付資料 ○ インタラクティブスタディ説明資料
- 6 その他 今回は「休校支援対応版」で、個々の学習履歴や記録は残らないため、前回終了時からの再開はできず、教材の冒頭からの開始となります。